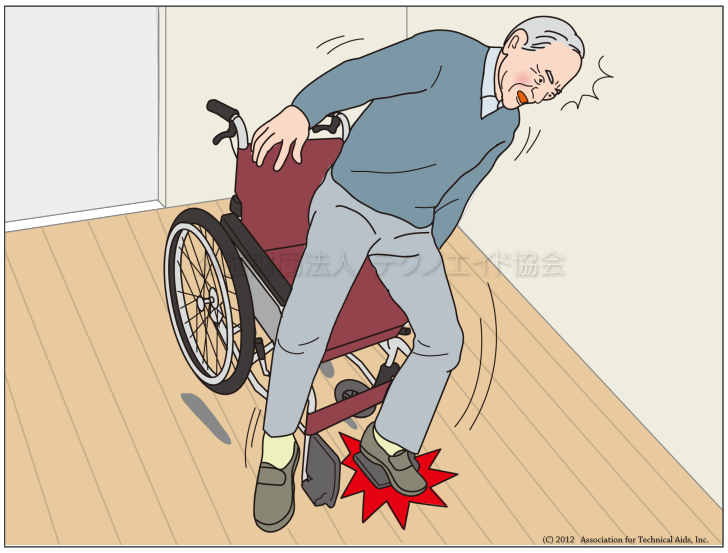
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：132

片側のフットサポートに足をのせて立ち上がり、車いすが傾いて転倒しそうになる

場面の説明

うっかり片側の足をフットサポートに乗せたまま立ち上がってしまい、車いすが斜めに傾いてしまった



利用シーン	立ち座り 移動
主な利用場所	寝室 リビング・居間 ダイニング・食堂 廊下
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122106 (後輪駆動式車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

フットサポートの上に立ってしまう、体重をかけてしまうことで車いすが傾き転倒につながる事例は多く報告されています。立ち上がりの際には、必ずフットサポートを跳ね上げ、足を床について行うことを習慣化するよう、日常の声かけなどから注意することが大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：フットサポートから足を下ろすのを忘れていた
環境：フットプレートの上に立ってしまうことの危険性を指摘してくれる人がいなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：132

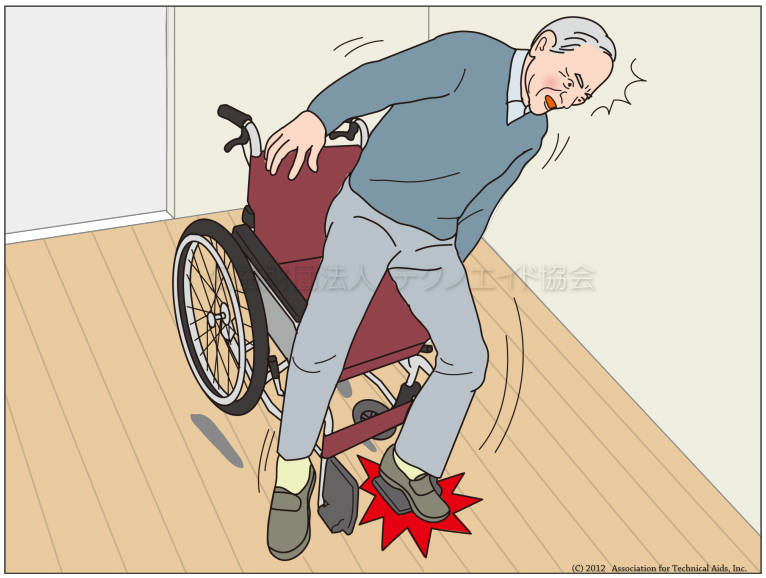
片側のフットサポートに足をのせて立ち上がり、車いすが傾いて転倒しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

うっかり片側の足をフットサポートに乗せたまま立ち上がってしまい、車いすが斜めに傾いてしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.